

## 課題名：地域農業を支える多様な担い手の確保・育成（課題5）

（対象：伊勢崎地区農業指導センター）

### 【評価できる点】

- (1) 新規就農者に対する支援がしっかりできている。令和3年度は全ての目標を達成し活動の成果が現れている。
- (2) 課題・目標の設定が的確であり、目標にあった活動を行っており高く評価できる。プレゼンシートのまとめ方も良く説明も明確であり、全体を通して評価できる。
- (3) 問題を提起し目標を立てて組織ぐるみで、生産、品質のUPにつながる努力をしていることが評価できる。
- (4) ワンストップ窓口は、就農希望者の立場に寄り添った良い取組である。

### 【改善・強化に向けた検討事項（意見・要望）】

#### 1 課題や目標設定に関すること

##### ◆意見・要望

- (1) 新規就農者が多様化していることで、就農相談で求められる知識や人材も多岐にわたると思うが、柔軟に対応してほしい。
- (2) 家族経営協定は、数年に一度内容の再確認をした方がよい。

#### 2 活動内容に関すること

##### ◆意見・要望

- (1) 就農希望者に対するワンストップ窓口の担当者が、どの程度相談に対応できるかが大切。関係機関などとの連携や相談窓口担当者のスキルアップを行ってほしい。
- (2) 集落営農法人への支援は、より加速化が必要ではないか。
- (3) 女性農業者のリーダー育成では、仲間づくりで得られる魅力よりも、組織活動に消極的な若い人をどう巻き込んでいくかが課題だと思う。